

小金井市長期計画審議会（第8回）次第

日時 令和元年12月20日（金）午後7時00分から
場所 小金井市役所本庁舎第一会議室

【次第】

- 1 第5次小金井市基本構想について
- 2 第5次小金井市前期基本計画について
- 3 次回以降の開催日について
- 4 その他

【配布資料】

別紙配布資料一覧のとおり

小金井市長期計画審議会

配 付 資 料 一 覧

	No.	資 料 名	備 考	
第1回 (6月28日)	1	小金井市長期計画審議会の運営等について (案)		
	2	小金井市市民参加条例、同施行規則 (抜粋)		
	3	小金井市附属機関等の会議に関する傍聴要領		
	4	意見・提案シート		
	5	基本構想・基本計画について		
	6	小金井市長期総合計画策定方針		
	7	小金井市長期総合計画討議要綱		
	8	小金井市長期総合計画策定に当たっての市民意見まとめ (令和元年6月28日現在)		
	9	長期計画審議会・起草委員会全体スケジュール (案)		
	10	審議会・起草委員会の役割 (案)		
	11	市報 (抜粋)		
	冊子		第4次基本構想・後期基本計画	
	冊子		第4次基本構想・後期基本計画 (概要版)	
	冊子		小金井市人口ビジョン 小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (概要版)	
	冊子		こがねいデータブック	
	冊子		平成30年度小金井市市民意向調査報告書	
	冊子		わたしの便利帳	
第2回 (7月12日)	12	新たな計画策定に向けた意見書 (写)		
	13	第5次小金井市基本構想・前期基本計画の構成と検討の進め方 (案)		
	14	第5次小金井市基本構想 (素案)		
	15	将来像について		
	16	まちづくりの基本姿勢について		
	17	意見シート (委員用)		
第3回 (8月7日)	9-2	長期計画審議会・起草委員会全体スケジュール (案)		
	13-2	第5次小金井市基本構想・前期基本計画の構成と検討の進め方 (案)		
	8-2	小金井市長期総合計画策定に当たっての市民意見まとめ (令和元年8月7日現在)		
	18	起草委員会委員 (案)		
	19	小金井市長期計画起草委員会設置要綱 (案)		
	20	第5次小金井市基本構想「6政策の取組方針」のイメージ		
	21	第5次基本構想政策シート (環境・都市基盤、福祉・健康)		
	22	第4次基本構想・基本計画取組状況の振り返り (環境と都市基盤、福祉と健康)		
	23	SDGsについて		
冊子		小金井市子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書 (概要版)		
第4回 (8月21日)	8-3	小金井市長期総合計画策定に当たっての市民意見まとめ (令和元年8月21日現在)		
	24	第3回小金井市長期計画審議会メモ (委員提出資料)		
	25	基本構想・基本計画の構造について		
	21-2	第5次基本構想政策シート (地域・経済、子ども・教育、文化・生涯学習、行政経営)		
	22-2	第4次基本構想・基本計画取組状況の振り返り (地域と経済、文化と教育、計画の推進)		
	26	市民懇談会について		
第5回 (10月11日)	27	意見・提案シート	8月21日收受	
	28	第5次小金井市基本構想 (素案) (令和元年10月11日現在)		
	29	将来像について		
	30	まちづくりの基本姿勢について		
	31	市民懇談会について		
第6回 (10月25日)	32	第5次小金井市基本構想 (素案) (令和元年10月25日現在)		
	33	将来像について		
	34	市民懇談会について		
	35	将来像の「つなごう絆」について (委員提出資料)		

	No.	資 料 名	備 考
第 7 回 (11月16日・17日)	36	第 5 次小金井市基本構想 (素案)	市民懇談会
第 8 回 (12月20日)	37	市民懇談会開催報告書	
	38	第 5 次小金井市前期基本計画 (素案) (令和元年12月20日現在)	
	9-3	長期計画審議会・起草委員会全体スケジュール (案)	

市民懇談会開催報告書

1. 概要

小金井市長期計画審議会が主催となり、第5次小金井市基本構想(素案)の中間報告会を行いました。また、当日は市民懇談会を実施し、参加していただいた市民の方からの御意見をまとめましたので、報告します。

なお、参加者の皆様から多くの御意見をいただいたため、同じ趣旨と思われる御意見については、まとめさせていただいております。いただいた御意見については、第5次小金井市基本構想・前期基本計画の基本計画策定の参考とさせていただきます。

2. 日時

第1回 令和元年11月16日(土) 午後5時30分から午後7時00分

第2回 令和元年11月17日(日) 午後2時00分から午後3時30分

3. 場所

小金井市役所本庁舎 第一会議室

4. 参加人数

	11月16日(土)	11月17日(日)
参加人数	15人	14人
傍聴者人数	0人	1人
長期計画審議会委員人数	13人	13人

5. 第5次小金井市基本構想(素案)についての御意見

No.	分野	意見	回答(案)
1	総括	住みやすいという回答が多いことはよいが、何をもちて住みやすいと感じているのか。第4次基本構想下の取組のうち、効果があったものは何だと思うのか。その評価と反省が示されるべきではないか。	小金井市市民意向調査の報告書(市HP掲載)にて、住みやすさや施策の満足度などの詳細が掲載されており、その調査結果を踏まえて検討しています。また、基本構想策定に当たっては第4次における計画分野ごとの振り返りを行った上で策定しています。今後行う基本計画策定においても、現状と課題を踏まえ検討していきます。
2	総括	第4次基本構想から第5次基本構想に改訂されるにあたって、何が変わったのか分かりにくい。	現在の社会潮流や第4次の施策への満足度等を踏まえて作成しています。また、第4次の政策の柱にはなかった、子ども関連の政策として「子どもと教育」を掲げ、子どもに関わる施策が見えやすい形にしています。
3	総括	小金井市として人口を増やしたいと思っているのか。市民税が税収の多くを占めるなかでは、人口増加がなければ税収も増えない。交流人口を増やすのか、定住人口を増やすのか分からないが、考え方を打ち出してもらいたい。	御意見をいただいた部分につきましては、まち・ひと・しごと創生総合戦略において考え方を示しています。次期長期総合計画では総合戦略との統合も行う予定であり、その中で引き続き記載していきます。
4	総括	具体的な計画(個別計画)との関係性は、基本計画等で示されることになると思うが、各計画とのつながりが視野に入るとよいと思う。	計画の分かりやすさについては、御意見のとおり計画を策定する上で大切な視点だと認識しております。資料編として掲載することなどを検討いたします。
5	総括	いろいろな外国人の意見をもっと踏まえてもらいたい。	本計画策定においては、外国人の方も市民意向調査の対象とするなど、御意見を踏まえるよう努めています。
6	環境と都市整備	みどりを守るあまりに利便性を損ねるのはよくないし、逆も然りである。利便性と発展のバランス、自然との共生を図りつつ、住民の利便性も生かしていくという視点を盛り込んでもらえるといい。	自然に囲まれながらも利便性の高いまちを目指すことは、審議会でも意識しています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で「自然と都市が調和しながら利便性が高く」の表現が、の文言としています。
7	地域と経済	政策の説明文のなかに「工業」という言葉があるが違和感がある。今後はITやAI、アニメーションなどのソフト中心の知識集約・研究開発型産業を誘致するべきではないか。「工業」を「ソフト・アニメ産業」に変更できないか。	産業の分類として商工農業を列記しており、「工業」を変更することは難しいと考えますが、貴重な御意見として参考にさせていただきます。また、産業振興の詳細については産業振興プランで定めています。

No.	分野	意見	回答(案)
8	地域と経済	地域の人が意識を持ちながら、行政だけというのではなくて、市民も加わりながら、防災というものを考えていったらいいと思う。クリアな関係性のなかで、お互いができることを支え合いながらやっているとよい。	防災においては、行政だけが取り組むものではなく、市民一人一人の取組や、地域での助け合いの醸成が必要だと考えています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で、「自助・共助・公助」という表現としています。
9	地域と経済	防災に関する記述が弱い気がする。構想で十分に打ち出せなければ、個々の施策も弱くなるのではないか。	防災・防犯に限らず、「安心して過ごせる暮らしやすいまち」を目指すため、「自助・共助・公助のバランスが取れた地域社会の構築」を行うとしています。個々の取組についての表現は、基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
10	子どもと教育	子どもの権利について、市民に浸透していないと思うので、明示してもらいたい。	子どもの権利を意識して作成しているところですが、いただいた御意見については基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
11	子どもと教育	子どもが地域とつながっていないという状況がある。習い事を優先させられ、地域とつながりが無いのだと思うが、子どもの権利条約で掲げられている休むことや遊び、文化的体験が保障されていないと言ってもよい。それを地域ぐるみで保障するということをメッセージとして打ち出してもよいのではないか。	子どもたちの現状をよく理解した上で計画を策定する必要があると考えます。今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
12	子どもと教育	構想では教育の対象となる子どもと、子育てをする保護者に関する考え方は示されているが、教育に関わる教員や保育士に対する考え方は書かれていない。施す側のやる気も考えた方がよいのではないか。	御意見の趣旨については、「子どもと教育」を考える上で大切な視点だと認識しています。今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
13	子どもと教育	教育の考え方がいまだに「学校」がメインになっている。「学校」以外の子どもの教育の場について言及していないことが気になる。	学校以外の教育の場については、審議会でも議論を重ねてきたところです。御意見の趣旨については、今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
14	子どもと教育	基本構想において教育のあり方を、子どもが自分らしくあればよいということを肯定的に示してはどうか。	いただいた御意見は、子どもの健やかな育ちのために大切な視点であると考えています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で、「自己肯定感や他者への思いやり、社会参加や自己実現ができる力を育みます」の表現としています。
15	文化と生涯学習	生涯学習のイメージは退職された方の楽しみである。若者の生涯学習という観点が無いように感じるので考えてもらいたい。	生涯学習は全ての世代にとって大切なものと認識しています。いただいた御意見については、基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。

No.	分野	意見	回答(案)
16	福祉と健康	自立は大事だが、自立を強調しすぎていて、自立できない人への対応があまり見えてこない。	基本計画素案では「自立した暮らしの支援と実現」の中に、必要な支援についても記載しています。今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
17	行政運営	インフラを多数抱え、それを維持することも大変だと思うが、市民感覚からすると市民活動にとっては十分ではないと感じる。設備も老朽化してきている。受益者負担を増やす、運営の一部を市民に任せるなど、もう少し市民の力を活用してはどうか。みんなで痛みを分かちあう、みんなでつくっていくことをしてもよいと思う。	御意見の趣旨については、「行政運営」を考える上で大切な視点だと認識しております。今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。なお、「みんなでつくる」という御意見と同様の趣旨について、基本構想素案「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進める まちづくり」の中で表現をしています。
18	行政運営	基本構想に示されている協働は、個人と行政がつながるイメージである。NPOのような団体との協働もあるはずではないか。地元企業が少ないので難しいかもしれないが、法人格をもった団体も少なくないので、地域資源として協働していくような視点も入れてほしい。	御意見の趣旨については、「行政運営」を考える上で大切な視点だと認識しております。今後、より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。なお、御意見と同様の趣旨については、基本構想素案「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進めるまちづくり」に記載しています。
19	行政運営	財政等が向上していくことを前提とした構想になってはいないか。協働についても本気で取り組んでいるとは思えない。小金井市は高齢化が進み、社会保障の負担は増大するが、税収増は見込めない。そのような前提に立って市民に助けを求め、巻き込むような姿勢を見せてもよいのではないか。	いただいた御意見のように、様々な視点から計画を検討する必要があると認識しております。審議会では「社会潮流」「小金井市の現状」などを踏まえて文案を検討してきました。なお、「助け合い」という姿勢については、基本構想素案「まちづくりの基本姿勢」の「みんなで進める まちづくり」の中で記載しています。
20	行政運営	市民に負担がかからない計画にしてほしい。小金井市の行政運営はいきあたりぱったりだと感じる。庁舎やごみ処理場など、計画的に考えられたのではないか。長期的な視野に立って、市民生活のために何が必要なのかという視点を持ってもらいたい。	市民サービス向上のため持続可能な安定的な自治体運営が必要と認識しています。基本構想素案では、御意見と同様の趣旨で、「行政運営」の取組方針に記載をしています。
21	行政運営	持続可能な運営を可能にするためには財政健全化が必要であり、税収を増やすという考え方を持ってもよいと思う。地域経済が発展していくため何をしたらよいのか、明確に打ち出した方がよい。	御意見と同様の趣旨については、基本構想素案「行政運営」の「持続可能な行財政運営」の中に記載しておりますが、税収を増やすという考え方の表現については、基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。

6. その他の御意見 ※より具体的な記載となる基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。

No.	分野	意見
22	総括	基本計画の評価方法を変更することは考えているのか。第三者評価を加味することや、個別計画も含めた一貫的に評価するなど、システム化する必要があると考える。
23	総括	もう少しワクワクする計画にしてほしい。皆が面白そうだな、と思えば巻き込まれる。そういう観点が抜けている。
24	総括	市民懇談会の情報発信が十分ではない。市民に意見を聞こうとするのであれば、広く市民に開催情報を周知するべきである。
25	環境と都市整備	緑地・公園の整備にあたっては、子ども向けや高齢者向けなど、対象やテーマを具体的に設定してはどうか。特に子どもが自由に遊ぶことができ、そのなかで学んでいくような公園があるとよい。行政が学び、考えながら、コーディネートしていく必要はないか。
26	環境と都市整備	小規模な公園を活かしきれっていないのではないかと。ソフト力や活用能力が必要になる。
27	環境と都市整備	歩道が狭く、通行する車を危険に感じる地域がある。子どもや高齢者など、交通弱者が安心して歩くことのできる道路にしてもらいたい。
28	環境と都市整備	小金井市にも空き家が目立ってきている。どのように対策するのか。ゴミ屋敷の対策も必要である。きれいなまちをつくっていく必要があるのではないかと。
29	環境と都市基盤	武蔵小金井駅北口の開発について、行政が誘導することはできないか。
30	環境と都市整備	道路計画について整備方針が示された掲示がなされているが、長年進んでいる様子が見られない。どのような理由で進んでいないのか情報発信がなされるべきである。
31	環境と都市整備	都市計画道路によって環境が壊されてしまうことを懸念している。
32	環境と都市整備	環境学習館の使用をもっとアピールするべきである。
33	地域と経済	防災・減災という観点から市の設備を見直すとともに、公園などの既存の資源の活用について見直すべきである。
34	地域と経済	災害対策は日々の細かな対応は、1つの部署だけで解決することは難しいと思う。様々な部署が連携・協働できるとよいと思う。
35	地域と経済	商店街はもっと活気がある方がよい。大きな商業施設がないなかでにぎわいをつくろうとすると、小さい商店が元気なまちをつくっていく。そこから人の輪ができて、つながっていくようなまちづくりが望ましい。
36	地域と経済	魅力あるまちづくりという点では、人が回遊するような仕掛けづくりが必要ではないか。その点で市役所がまちの中心に立地することはよいと思う。
37	地域と経済	何らかの災害が発生した際、いまの地域コミュニティの状況では完全にパニックになるのではないかと。地域のみながかかわる防災のテーマにしたコミュニティをつくっていかないといけない。
38	地域と経済	商店街には屋間も男手がある。商店会を核として防災コミュニティをつくることはできないか。市職員も市外に住んでいれば被災時に避難所に行くことが難しいかもしれない。そういった関係をつくっておけば、普段の買い物もしてもらえるようになるかもしれない。
39	地域と経済	市内には大学が多く、学生も多く暮らしている。そのような人材に消防団に入ってもらうように行政や大学を通じて促してもらうことはできないか。

No.	分野	意見
40	地域と経済	災害について、最近では未曾有の災害が多発していることを踏まえ、ハザードマップの見直しを計画に盛り込んでもらいたい。想定外という言葉で済ますのではなく、しっかり取り組んでほしい。
41	地域と経済	防災訓練に参加した際、女性の参加者が少ないことが気になった。参加しづらいのか。防災の計画を考える際には女性や子どもの意見も取り入れるべきである。
42	地域と経済	小金井市は地盤が固く、災害時においても被害が小さいと考える。広域的な防災拠点として他自治体と連携してもよいのではないかと。
43	地域と経済	小金井市は住宅が中心で、商業者には厳しい。そのため個人経営の商店がどんどん少なくなっている。個人商店が生き残りやすい地域を積極的に残していったらどうか。若い人が店を出すことができるなど、メリットはある。
44	地域と経済	子どもの育ちにもかかわるような商店街づくりができるとうい。そして育った子どもが地元商店で買い物をしたり、まちを支えたりという循環が生まれるとうい。
45	地域と経済	武蔵小金井駅周辺、東小金井駅周辺と、エリアごとに特徴のある商店街が形成されるとよい。
46	子どもと教育	子どもがコミュニティに参加していないため、何かあったときに孤立するのではないかと不安に思う。自然にいろいろなコミュニティに触れられる機会があるとよい。
47	子どもと教育	子どもの居場所については、大人が管理するのではなく、子どもの自治に基づいて運営されることについて議論いただきたい。
48	子どもと教育	将来像に「つなごう人の輪」があるのであれば、子どもたちの輪も考えてもらいたい。子ども同士がつながることができることを、計画に盛り込んでもらいたい。
49	子どもと教育	子どもの居場所が高齢者の居場所と切り離されている必要はない。福祉分野の施策とも連携させながら検討いただきたい。
50	子どもと教育	子どもに関する施策は、いくつかの部署においてバラバラに行われている。その理由は何か。縦割りでは困るので、市民生活第一で組織を変えることも検討いただきたい。
51	子どもと教育	小金井市に住む高齢者のなかには様々な領域のプロフェッショナルがいるはずである。そのような人材に教育に参画してもらってはどうか。教員の負担軽減にもなり、シルバー人材の活用を両立することができる。
52	子どもと教育	外国人の児童・生徒は地域から孤立しているため、学校において国際学級をつくるなど、支援を行った方がよいと思う。子どもを支援すれば、外国人住民の支援にもつなげることができる。
53	子どもと教育	若い住民が増えていることから、保育園が足りなくなると思うが、対応はどう考えるのか。小金井に来れば保育園に入れる、ということをアピールすれば、市民の人口も増え、税収も増えるのではないかと。
54	子どもと教育	孤立しがち、祖父や祖母に預けられないので、自分ひとりで抱えてしまうことがあるのだと思う。子育ての楽しさや、悩みを話せるような、お母さんたちの居場所みたいなものがあるとよいと思う。
55	子どもと教育	保育園や一時預かりサービスなどの公的な支援だけでなく、近所で子どもを見てもらえるような関係ができてよいと思う。そのような関係が増えれば、小金井市はすごくよくなると思う。またシルバー人材センターの活用もよいと思う。
56	子どもと教育	主体性・創造性を育むため、学校において「話し合う」場を増やしてほしい。

No.	分野	意見
57	子どもと教育	子どもを対象とした取組については、子どもに直接意見を聞くべきではないか。
58	文化と生涯学習	学校や児童館の施設を十分に活用する工夫をしないまま、図書館や福祉会館等において子どものスペースを確保しようとしているのが気になる。子どもに視点が偏りすぎているのではないか。
59	文化と生涯学習	生涯学習のテーマとして武蔵野を掘り下げられるとよい。自然の問題や地域テーマを多摩の他の大学などとも連携して、地域的な利便性を活かして、周辺と連携しながらここならではの生涯学習をつくれるとよい。
60	文化と生涯学習	生涯学習の講座を開催する際には、参加者が希望すれば保育サービスが利用できるようなになると、もっと学びやすくなると思う。予算編成時に幼い子どもがいる人も学びやすくなることを考えてもらいたい。
61	文化と生涯学習	生涯学習活動を行うにあたり、小金井市は集会施設が使いなかつたりして極端に施設が少ない。また、現状の施設も使い勝手が悪く、人的なサポートも十分ではない。市民に運営を任せるといった発想があってもいいのではないか。アイデアのある市民がいるはずなので、活用できるといい。また、行政同士の連携もしてほしい。
62	文化と生涯学習	小金井市は教育が特色になっていることを踏まえると、図書館はもっと充実させてもよいのではないか。まちのイメージアップにもつながる。
63	文化と生涯学習	図書館の充実はぜひお願いしたい。小金井市民は知的水準も高いので、図書館に対するニーズもあるだろう。学芸大、亜細亜大学等の大学との連携というところが、ある意味で小金井の地域資産なので、検討いただきたい。
64	福祉と健康	自立した暮らしの支援と実現とあるが、フリーランスで仕事をしている場合、病気やケガなどは死活問題である。そのような働き方をしている人に対しても自立した暮らしを続ける支援をすることを念頭に置いてもらいたい。
65	福祉と健康	元気な年寄りを社会で活躍させて健康寿命を伸ばすのが一番重要と考えている。健康寿命を伸ばすためには、無償のボランティアではなく有償のボランティアが一番だと思う。
66	福祉と健康	高齢者、特に男性に関しては、一人で活動したいという人も少なくないだろう。そのような人であっても受け入れられる社会を考えてもらいたい。
67	福祉と健康	高齢者については、生き生きと活躍するだけでなく、体が弱くなった際の介護についても考えるべきである。自宅での看取りを増やそうと言われているなか、対応が求められる。
68	行政運営	小金井市では市民活動は盛んであるが、担い手が高齢化している。若い世代が担い手になってもらえるよう、世代間で人の輪をつないでいくことを考えてもらいたい。
69	行政運営	広域地域の連携が必要。地域防災の関係は特に大切だと思う。
70	行政運営	道路整備やごみ処理について、小金井市だけの問題ではない。周辺自治体や東京都と連携しながら、もっともよいかたちを検討する必要がある。市民も主体性をもって小金井市に求めることを発信し、広域的にみて調和的に発展できるとよい。
71	行政運営	行政に関して、「行・議・民」というなかで市議会の姿が見えないのが気になった。

No.	分野	意見
72	行政運営	小金井市は大学が多く高校もあるので、文教地区としてイメージアップできるとよい。キャラクターも活用すると良い。宮地楽器ホールは狭くて使いづらいので、施設は作る前に意見を広く聞いてもらいたい。
73	行政運営	協働というものの、協働のための仕組みが整っていない。市民団体は自分たちのことで精いっぱいだったりするので、行政や団体同士をつなぐコーディネーターのような人材が必要ではないか。
74	行政運営	大学生のなかには地域に関わりたいと思う人も少なくない。大学を通じて情報発信をするなど、地域活動を行うための情報を得やすくなるとよい。
75	行政運営	市民同士がいろいろな情報共有ができるとよい。自分が知っていることが誰かに役立つということがあるはずなので、情報を集積できるような仕組みがあるとよい。
76	行政運営	ホームページが分かりにくい。データベース的に情報を掲載しているかぎり、自分が見たいと思う情報にすぐにアクセスしにくい。
77	行政運営	市役所の情報化が十分でなく、市民とのコミュニケーションに負荷がかかっている。イベントへの申込や意見を提案する際にメールやウェブ上でやりとりできるようにしてもらいたい。
78	行政運営	SNSを通じて市職員が自ら情報を発信してはどうか。Facebookであれば双方向のやりとりもでき、アンケート等も行うことができる。
79	行政運営	市役所の情報公開室の資料が少なすぎる。アンケート調査の結果の閲覧も十分にできない。改善が必要である。
80	行政運営	小金井市はボランティアに関する情報が入手しにくい。(外国語での?)発信が少ない。
81	行政運営	多言語化には限界がある。他方、日本語が読める外国人でも「やさしい日本語」は分かりやすく、たずかる。またピクトグラムを活用することも有効である。
82	行政運営	市内の様々な活動を組織的にプロモーションしていくような仕組みがあるとよい。
83	行政運営	全体的に税収を獲得する、増やしていくという施策をもう少し盛り込んでもよいのではないか。そのためには庁内において経済活性化に取り組む組織を明確に位置づけるべきだとも思う。
84	行政運営	収入がないと支出もできないので、結局小金井はベッドタウンだから流入人口を増やす、外から買い物に来てもらうことも考える必要がある。実際人口は増えているので、もっと増やすにはどうすればいいか考えるべきだと思う。
85	行政運営	組織最適化には、今の縦割りのものを合わせて効率化を図るべきである。
86	行政経営	市役所職員の人材育成が見えにくい。業務に追われているせいか、市役所の外の世界とあまりつながっていないように感じる。そのため一般的な感覚とズレがあるように思うこともある。民間事業者や市民の感覚を吸い上げるような機会をつくっていく必要がある。

7. 備考

御意見については、第5次基本構想・前期基本計画の検討の際に参考とさせていただきます。検討の経過や結果については、市HPにて都度周知いたします。

第5次小金井市前期基本計画 (素案)

(令和元年12月20日現在)

目次

第1部 総論

1 前期基本計画の概要	4
(1)策定の目的	4
(2)計画期間	4
(3)計画全体の目標	4
(4)計画体系図	5
2. 施策の概要	6
(1)施策体系	6
(2)施策の構成	7

第2部 各論

1. 環境と都市基盤	10
施策1 みどりと水の環境整備	10
施策2 循環型社会の形成	12
7. 小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略	14

付属資料

1. 市民意向調査の概要	16
2. 中期財政計画の概要	17
3. 人口ビジョン	18
4. SDGsと長期計画	19
(1)SDGsとは	19
(2)各施策とSDGsの関係	20
5. 市の憲章・諸計画一覧	22
6. 策定の経過	23
7. 長期計画審議会	24
8. 長期総合計画策定本部	25
9. 用語の説明	26

第1部 総論

1 前期基本計画の概要

(1)策定の目的

前期基本計画は、基本構想における本市の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう 人の輪 小金井市」を実現するため、6つの政策分野「環境と都市基盤」、「地域と経済」、「子どもと教育」、「文化と芸術」、「健康と福祉」、「行政運営」に沿った29の施策を具体化・体系化し、取組の方向性を示すものです。

(2)計画期間

前期基本計画の計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

(3)計画全体の目標

前期基本計画の推進にあたっては、本市の将来像を踏まえ、「住みやすい」「住み続けたい」と思う市民を一人でも増やすことを目指します。

指標	現状値	目標値
「住みやすい」と思う人の割合	84.5%	100%
「住み続けたい」と思う人の割合	80.0%	100%

(4)計画体系図

計画の概念図・ツリー等

2. 施策の概要

(1) 施策体系

将来像	政策	施策
いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市	1. 環境と都市基盤	施策1 みどりと水の環境整備 施策2 循環型社会の形成 施策3 環境保全の推進 施策4 市街地の整備 施策5 住環境の整備 施策6 都市インフラの整備 施策7 交通環境の整備
	2. 地域と経済	施策8 防災態勢の整備 施策9 地域の安全・安心の向上 施策10 産業・観光の振興 施策11 都市農業の振興
	3. 子どもと教育	施策12 子どもの育ちの支援 施策13 子育て家庭の支援 施策14 子育て・子育て環境の充実 施策15 学校教育の充実 施策16 学校環境の整備
	4. 文化と生涯学習	施策17 芸術文化の振興 施策18 国際交流・都市交流の推進 施策19 人権・平和・男女共同参画の尊重 施策20 生涯学習の振興 施策21 スポーツの振興
	5. 福祉と健康	施策22 福祉のまちづくりの推進 施策23 高齢者の生きがいの充実 施策24 高齢者が暮らし続ける仕組みの充実 施策25 障がい者福祉の充実 施策26 健康の維持・増進
	6. 行政運営	施策27 市民参加・協働の推進 施策28 積極的な情報発信 施策29 計画的な行財政運営

(2) 施策の構成

本計画は、基本構想で示した6つの政策に基づき、29の施策を位置づけています。各施策は、以下の内容で構成されます。

■ 目指す姿

施策を通じて実現を目指す姿であり、施策個々における目標です。

■ 現状

各施策における、原則として令和2年4月時点の取組状況です。

■ 課題

現状において解消すべき課題です。

■ 施策の方向性

課題を解消し、目指す姿を実現するために必要な取組の方向性を示します。

■ 指標

施策の進捗や成果を測る「ものさし」で、5年後の目標値とともに示します。毎年度進捗状況を確認します。

指標	現状値	目標値
〇〇に取り組んでいる市民の割合		
〇〇の達成率		

第2部 各論

1. 環境と都市基盤

施策1 みどりと水の環境整備

施策頁サンプル

■ 目指す姿

美しく質の高いみどりと水を私たちみんなの力で適切に保全・活用し、豊かな自然と都市が調和した将来世代に誇れるまちを目指します。

■ 現状

- みどりの量を維持する施策を進めるとともに管理の行き届いた良質なみどりを保全する施策を進めています。
- 美化サポーター制度による公園の美化活動に21団体に登録いただき、清掃活動等にご協力頂いています。
- 樹木や生け垣、緑地の保全のため、環境保全緑地制度により、民有地を対象に助成を行っています。
- 減少している生産緑地を保全していくため、指定要件の緩和や特定生産緑地制度の創設により、生産緑地の追加指定や特定生産緑地指定の申請受付を実施しています。
- 指定開発事業が行われる際は、宅地開発等指導要綱に基づき、敷地面積から建物面積を除いた20%以上の緑化を指導するなど、質の高いみどりと水の保全に努めています。

■ 課題

- 環境美化サポーターへの、若者・子育て世代の参加促進が必要です
- 環境保全緑地の指定の推進が必要です
- 高齢化、後継者不足などによる生産緑地の減少への対応が求められます
- 公園、緑地などの効率的な維持管理や適正配置が必要です



環境美化サポーターの活動

■ 施策の方向性

① 切れ目のない市民協働の仕組みづくり

市民との協働による美化活動が、持続的に推進できるように、若者や子育て世代を対象とした花の植え替えイベントや環境学習の機会を持つことで、活動への参加が増える仕組みを構築します。また、団体同士の交流を促進することで、ボランティア同士のつながりを深め、意識の向上を図ることによって、市民と行政が一体となって取り組む体制をより強固にします。

② 民有地のみどりの保全・活用

民有地のみどりの保全をより進めるため、環境保全緑地制度を周知し、指定開発事業が行われる際は、環境配慮指針に基づき質の高いみどりの保全に努めます。また、農家の高齢化、後継者不足による営農の継続を断念しなければならない状況を把握するとともに、特定生産緑地制度や生産緑地の貸借制度などを活用した生産緑地の保全及び市民農園等による活用につなげる取組を推進します。

③ 既存公園・緑地の新たな活用

現在あるみどりの総量を維持しつつ、既存の公園・緑地などの運用方法の変更や、多世代に渡る利用の促進を図るための取組を進めます。また、持続的な公園管理を進めるため、公園等整備基本方針の公園評価に応じた、選択と集中による適正な公園整備、民間活力の導入などを進めます。

■ 指標

指標	現状値	目標値
みどりと水の環境整備に対する満足度		
公園環境美化サポーターの登録者数		

■ 目指す姿

私たちが一体となって3Rの推進に取り組み、循環型都市『ごみゼロタウン 小金井』を目指します。

■ 現状

- 家庭から排出されるごみの減量及び資源化に向けて、発生抑制を最優先とした3Rの推進に取り組んでいます。
- 事業活動に伴って排出されるごみの適正処理に向けて、事業所に対して個別指導を行っています。
- 安定的に可燃ごみを処理するため、日野市及び国分寺市と共に設立した浅川清流環境組合において、可燃ごみの共同処理を推進しています。
- 清掃関連施設整備基本計画に基づき、不燃・粗大ごみ積替・保管施設、資源物処理施設の整備を推進しています。
- 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場及び東京たまエコセメント化施設を安心・安全・安定的に運営していくため、焼却灰の削減及び不燃ごみの資源化に向けた施策に取り組んでいます。
- ごみゼロ化推進員などと協働し、まちの美化活動に取り組んでいます。
- 路上禁煙地区の周知を徹底し、ごみのポイ捨て防止に取り組むとともに、不法投棄の防止に取り組んでいます。

■ 課題

- ごみの減量及び資源化の推進が必要です
- 私たちの協力・連携が必要です
- 安心・安全・安定的なごみ処理体制の確立が必要です
- 環境美化意識の定着が必要です

■ 施策の方向性

① 発生抑制を最優先とした3Rの推進

持続可能な循環型社会の形成に向けて、私たちが一体となり、発生抑制(リデュース)を最優先にした3R(発生抑制(リデュース)・再使用(リユース)・再生利用(リサイクル))を推進します。

② 安心・安全・安定的なごみの処理体制の確立

安心・安全・安定的にごみを適正処理するため、安定的な収集運搬体制及び処理・処分体制の確立を推進します。また、災害発生時の対応に向けた体制の整備、市が収集・処理しない廃棄物の適正処理のための処理ルート of 確立を推進します。

③ 美しいまちづくりの推進

私たちみんなで美化活動を推進するとともに、市内におけるごみのポイ捨て・不法投棄などの防止に向けて、環境美化意識の定着に向けた取組を推進します。

■ 指標

指標	現状値	目標値
3Rに取り組んでいる市民の割合		
市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量		



浅川清流環境組合

以降、施策29まで

7. 小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略

付属資料

1. 市民意向調査の概要

2. 中期財政計画の概要

3. 人口ビジョン

4. SDGsと長期計画

(1)SDGsとは

(2)各施策とSDGsの関係

	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8
施策1 みどりと水の環境整備		●						
施策2 循環型社会の形成	●							
施策3 環境保全の推進			●					
施策4 市街地の整備								
施策5 住環境の整備				●				
施策6 都市インフラの整備								
施策7 交通環境の整備								
施策8 防災態勢の整備			●			●		
施策9 地域の安全・安心の向上								●
施策10 産業・観光の振興							●	
施策11 都市農業の振興						●		
施策12 子どもの育ちの支援								
施策13 子育て家庭の支援								●
施策14 子育て・子育て環境の充実目指す姿								●
施策15 学校教育の充実							●	
施策16 学校環境の整備								
施策17 芸術文化の振興				●		●		
施策18 国際交流・都市交流の推進								
施策19 人権・平和・男女共同参画の尊重								
施策20 生涯学習の振興			●			●		
施策21 スポーツの振興								
施策22 福祉のまちづくりの推進								
施策23 高齢者の生きがいの充実								
施策24 高齢者が暮らし続ける仕組みの充実		●						
施策25 障がい者福祉の充実								
施策26 健康の維持・増進								
施策27 市民参加・協働の推進								
施策28 積極的な情報発信								
施策29 計画的な行財政運営								

5. 市の憲章・諸計画一覧

6. 策定の経過

7. 長期計画審議会

8. 長期総合計画策定本部

9. 用語の説明

第8回小金井市長期計画審議会

令和元年12月20日

長期計画審議会・起草委員会 全体スケジュール【令和元年12月20日現在案】

	6月 上旬 中旬 下旬	7月 上旬 中旬 下旬	8月 上旬 中旬 下旬	9月 上旬 中旬 下旬	10月 上旬 中旬 下旬	11月 上旬 中旬 下旬	12月 上旬 中旬 下旬	1月 上旬 中旬 下旬	2月 上旬 中旬 下旬	3月 上旬 中旬 下旬	4月 上旬 中旬 下旬	5月 上旬 中旬 下旬	6月 上旬 中旬 下旬		
審議会	第1回	第2回	第3回 第4回		第5回 第6回	第7回 市民懇談会	第8回	第9回 1/24		第10回	第11回	第12回 (仮称) 市民懇談会/ パブリックコメント	第13回 答申		
審議内容	・諮問 ・会議運営 ・スケジュール	・基本構想の 素案(一部) ・将来像/基 本姿勢	・政策の取組 方針		・基本構想素 案の全体調 整	・市民懇談会	・市民懇談会 振り返り ・基本計画説 明	・基本構想素 案修正確認 ・基本計画指 標確認		・基本計画素 案の全体調 整・確認 ・(仮称)市民 懇談会等に 向けて	(予備日)	・(仮称)市民 懇談会	・パブリックコ メント回答調整 ・答申に向け て		
起草委員会				第1回	第2回			第3回	第4回	第5回	第6回				
												環・地	子・福	文・行	
												第3回	1/17	1/20	1/10
												第4回	2/10	2/5	2/7
												第5回	2/17	2/13	2/28
												第6回	3/6	3/4	3/11
審議内容				・政策の取組 方針				・基本構想素 案修正 ・基本計画指 標検討	・基本計画素 案検討	・基本計画素 案検討					